

1 めざす学校像

安心して過ごせる学校「毎日が楽しく、明日が待たれる学校」

確かな学力・豊かな人間性・健やかな身体を育む学校

2 学校教育目標

思いやりをもち、自ら考え、意欲的に取り組む子の育成

3 経営方針

- (1) 安心して学べる集団づくり
- (2) 安全で安心な学びの場づくり
- (3) 「わかる喜び」「学ぶ楽しさ」を実感できる授業づくり
- (4) 教職員の働きやすい職場環境づくり

4 行動計画

(1) 安心して学べる集団づくり

- 児童理解に基づく組織的で統一感をもった生徒指導
 - ・加佐登小のきまりの徹底
 - ・情報共有
 - ・統一取組
- 「挨拶」「スリッパを揃える」
- 「時間いっぱい清掃活動（教師も全員参加で）」
- 「時間を守る」
- 保護者との信頼関係の構築

- 一人ひとりに応じた支援体制の充実
 - ・特別支援教育 C0 を中心とした支援体制
 - ・保護者や関係機関と連携した支援会議
 - ・教職員研修

- だれでも楽しく安心できるなかまづくり
 - ・校内人権の日（毎月10日）
 - ・出会い学習 ・授業研究 ・人権レポート
- 非認知能力の育成

(2) 安全で安心な学びの場づくり

- 学校安全計画に基づく安全教育の推進
 - ・子どもが自分で判断する避難訓練の工夫
 - ・保護者・地域と連携した安心安全体制の充実
- 学校運営協議会の充実
 - ・まちづくり協議会との連携
 - ・課題の共有と改善
- 地域ボランティアによる支援の充実
- PTAやボランティアの協力を得ながらの環境整備

(3) 「わかる喜び」「学ぶ楽しさ」を実感できる授業

- 学習指導要領の趣旨を踏まえた授業改善
- 全員参加の校内研修
 - ・ミドルリーダー活用と日常的なミニ研修会
- ICT 機器の活用推進
- 教科担任制の実施
- 全国学調・みえ SC の結果分析とその改善
- 自己肯定感を高める取組

(4) 教職員の働きやすい職場環境づくり

- ハラスメントのない前向きで風通しのよい職場
 - ・教職員の主体的な活動の推進
 - ・コンプライアンスの意識の高揚
- 子どもと関わる時間を確保するための事務効率化
 - ・文書（学年たより等）発出方法の見直し
 - ・情報共有の方法の改善
 - ・各種会議の充実と持ち方（運営進行）の改善
- 総勤務時間縮減（QOL の充実）
 - ・行事の精選，見直し
 - ・定時退校日の取組の励行

【数値目標】

- ①一人当たりの月平均時間外労働
昨年度比 10%削減
- ②年 360 時間越及び月 45 時間越 時間外労働
0 人
- ③一人当たりの年間休暇取得日数
昨年度比 10%増加
- ④定時退校できた割合 95%以上
- ⑤時間設定 60 分以内の会議の達成割合
90%以上